



人生100年時代の 到来



明日のそして、未来の笑顔のために
これからの南あわじ市を考えてみませんか？



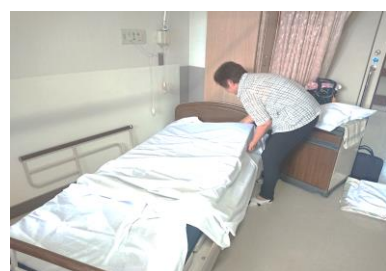
高 齢 者 等 元 気 活 躍 推 進 報 告 書



高齢者の 健康寿命伸長



地域の 人手不足解消



南あわじ市の 取り組み



南あわじ市長

もりもと かずひろ

守本 憲弘

報告書の発刊にあたって

南あわじ市では、全国に先駆けて少子高齢化と超高齢社会に対応するために、平成29年度より、高齢者等元気活躍推進事業を実施し、シニアの方々の多種多様な活躍の場の創出に取り組んでいます。

本事業を通じて、シニアの方々が自分の体力や生活スタイルに合わせて仕事や社会貢献活動を継続し、人生の長きにわたり健康な状態で地域との関わりを持ち続けられる社会の実現をめざしています。

本報告書では、約2年間の事業の取り組み内容やその結果と合わせて、本事業を通して社会貢献活動や就労により活躍しているシニアの皆様の様子や感想、事業者の皆様の声を紹介しています。

本市では、引き続き本事業を推進し、超高齢化社会の克服に寄与して参りたいと考えております。

本報告書が、市内事業者や市民の皆様にとって、人生100年時代を迎えた地域社会のあり方を考える契機となれば幸いです。

南あわじ市 高齢者等元気活躍推進事業 報告書

目次

第1章 事業の背景・めざす姿・概要

- (1) 本事業の背景 p. 1
- (2) 本事業のめざす姿 p. 2
- (3) 本事業の概要 p. 3

第2章 おもいやりポイント制度

- (1) 制度の構築 p. 4
- (2) 制度の詳細 p. 5
- (3) 制度の取り組み事例の紹介 p. 7
- (4) 制度の活動実績 p.10
- (5) 制度のヒアリング結果 p.15

第3章 働くシニア応援プロジェクト

- (1) プロジェクトの構築 p.20
- (2) プロジェクトの詳細 p.21
- (3) プロジェクトの実績 p.22
- (4) モデル事業者へのヒアリング結果 . . . p.26

高齢者等元気活躍推進事業の背景

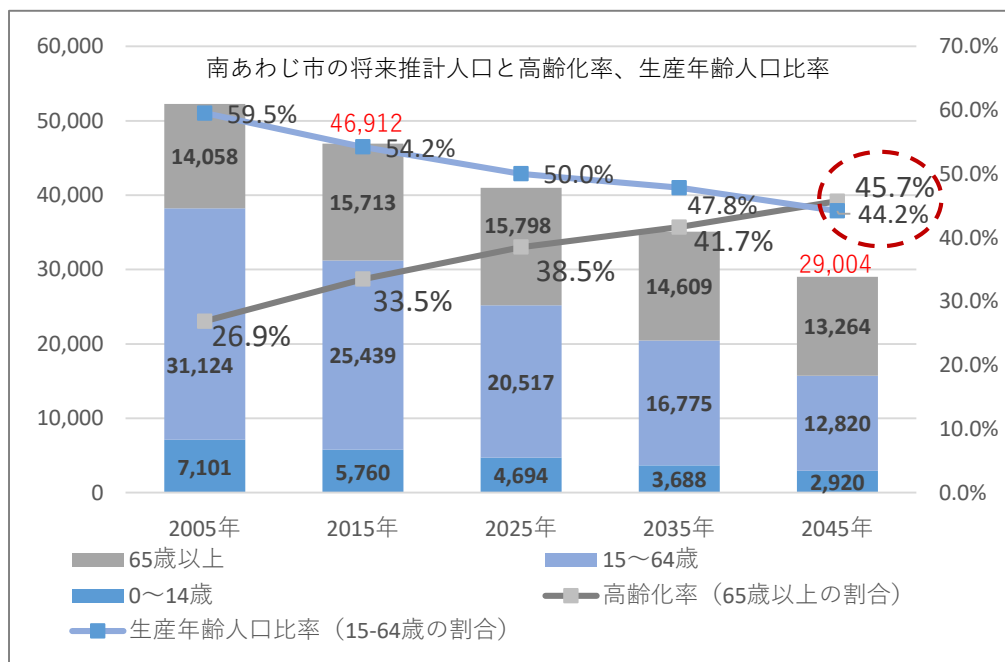
超高齢化社会の到来

我が国は、2025年には国民の5人に1人が75歳以上となり、シニアの方々の生活を支える年金や医療、介護などの費用を賄う現役世代の負担が高まると想定されています。

こうしたことから国では、老若男女、障害や難病のある方々も、すべての人々が個性を活かすことができる社会の構築と、少子高齢化を克服するため、全世代型社会保障改革に取り組んでいます。2018年6月に取り纏められた「人づくり革命基本構想」では、高齢者雇用の促進が掲げられ、介護分野へ的高齢者雇用の可能性が示唆されました。

本市においても、急激な人口減少と高齢化が進んでいます。2015年の本市の人口は46,912人であり、過去10年で5,371人（10.3%）の減となっており、65歳以上人口は15,713人と全体の33.5%を占め、日本全国の高齢化率26.6%と比較しても高齢化が進んでいます。

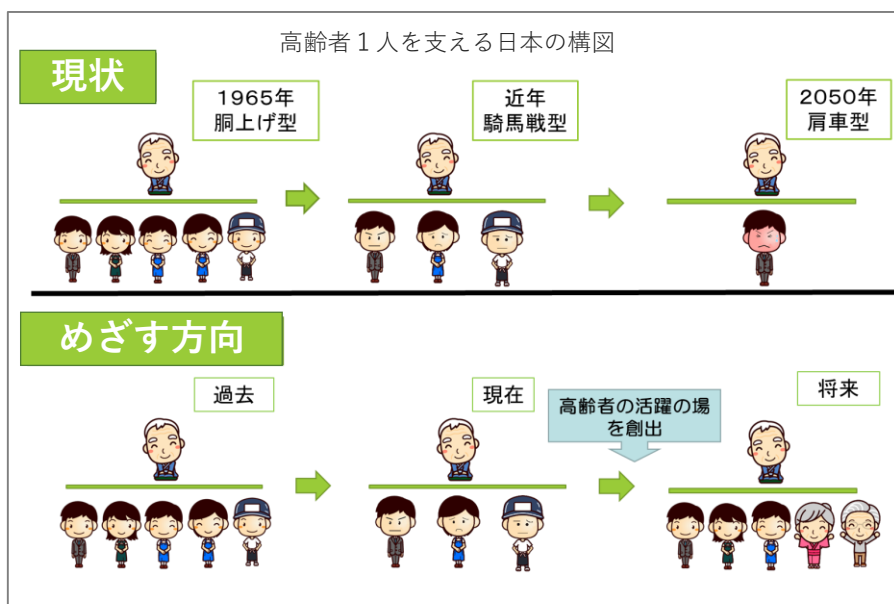
また、2045年には本市の人口は29,004人、うち生産年齢人口（15～64歳）12,820人（44.2%）、高齢人口（65歳以上）は13,264人（45.7%）となり、高齢人口が生産年齢人口を上回ることが想定されています。



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」から作図

このような人口構造において、現状の社会保障制度の中では、「支える人」と「支えられる人」とのバランスが悪化し、「胴上げ型」社会から「肩車型」社会へ向かっています。

こうした現状を克服するために、社会を「支える側に立つ人」をできるだけ多く増やしていくことや、シニア世代の方々がいつまでも元気にいきいきと活躍し続けられる仕組みが必要です。



高齢者等元気活躍推進事業のめざす姿

シニアの方々が元気にいつまでも活躍できる社会の構築については、国内では一部の県や市町村で、シニア世代の多様な社会参加に向けての取り組み事例があります。

具体的には、ウォーキングや検診受診、地域イベントへの参加、介護ボランティアポイントなど既にあるシニアの方々が元々参加可能な事業への参加を促すための付与などが主なものです。

本市においては、新たな活躍の場を創出することに着目し、人手の足りていない民間企業等の業務の分野で、シニアの体力や生活スタイルに配慮した、社会貢献活動と就労による参画をめざした「高齢者等元気活躍推進事業」を立ち上げました。

これにより、シニアの方々がいつまでも健康で活躍し続ける社会の実現をめざすものです。

シニア世代の仕事・社会貢献活動の場の拡大によるメリット

- ① 社会参加の場の選択肢が増える
- ② 社会参加による心身の健康増進
- ③ 地域産業や地域活動における人手不足確保への寄与
- ④ 全世代が活躍する共助社会



高齢者等元気活躍推進事業の概要

<「おもいやりポイント制度」2018年10月～>

- ・シニアの方々が気軽に社会貢献活動ができる場の選択肢を増やすため、人手不足で悩む事業者等での社会貢献活動（ボランティア）の場を創出する事業です。
- ・活動に対してポイントを付与する仕組みです。

（おもいやりポイント制度の目標：登録者3,000人（週1回1時間の活動者））

- ・実際に活動が開始された分野と、その活動内容をもとに、これら分野の市内すべての施設等で活動することを前提に、これに必要な物理的な人数を試算。

（試算）

- ・介護施設（食事・入浴サービス有）26、障害者福祉施設1、保育施設19、小学校15の合計61施設において、活動者1人あたり週1回1時間のペースの活動を前提とした場合、実人員で最大で約3,000人と試算しました。

<「働くシニア応援プロジェクト」2019年10月～>

- ・シニアの方々の就労の場を拡大するため、市内事業者の協力のもと、シニア雇用の創出に取り組む事業です。

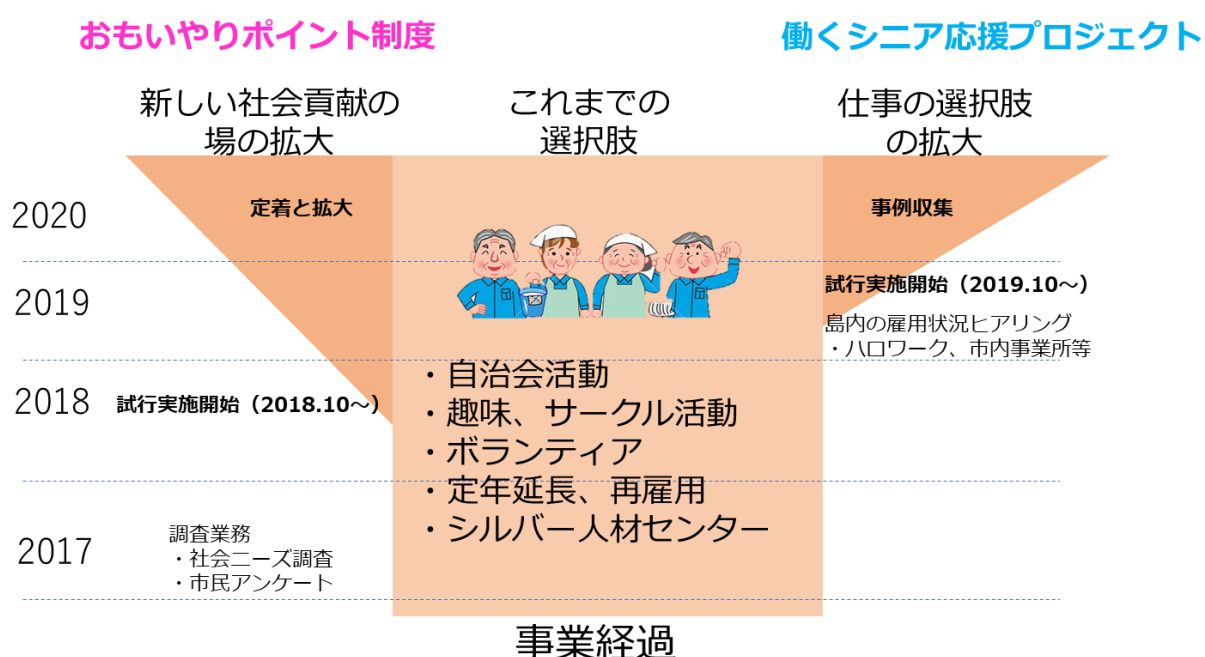
（働くシニア応援プロジェクトの目標：高齢者就業率NO.1の市）

- ・2015年の国勢調査結果において、65歳以上の就業率の全国1位の市は、43.1%（愛知県田原市）です。
- ・本市の就業率は、38.8%（6,042人）であり、全国1位の就業率（43.1%）を超えるには、約600人の就労者の増加が必要です。

※目標数値は、試算した当時の数値であり、目標は必要に応じて見直しをします。

シニア世代の活躍の場の拡大

今後も多種多様な社会参加の場を創出



(1) おもしろポイント制度の構築

<ポイント制度の推進にあたって>

本事業でシニア世代の活躍の場を創出する取り組みを始めるにあたり、平成29年度に高齢者1万人アンケート調査（回答者6,335人）を実施した結果、約2割の1,300人程度から「参加してみたいが自信がない／きっかけがない」と回答がありました。

この回答は参加に前向きな意向であり、何らかの働きかけにより参加してもらえる可能性が高い層といえます。社会貢献活動へのポイント付与を「動機付け」として活用した、この層への働きかけは、有効であると考えられます。

回答内容	人数 (人)	割合 (%)
参加したことがある	599	9.5
参加してみたい／参加してもよい	868	13.7
参加してみたいが自信がない／きっかけがない	1,330	21
参加したいと思わない	3,438	54.2
無記入	100	1.6

(アンケート内容)

保育所・幼稚園・学校における、職員のお手伝い（補助的なもの）を行う（配食、片付け、園庭の水やり、草引き、日曜大工、絵本の読み聞かせ、一緒に歌うことなど）

回答内容	人数 (人)	割合 (%)
参加したことがある	293	4.6
参加してみたい／参加してもよい	749	11.8
参加してみたいが自信がない／きっかけがない	1,361	21.5
参加したいと思わない	3,821	60.3
無記入	111	1.8

(アンケート内容)

高齢者福祉施設における、職員のお手伝い（補助的なもの）を行う（配食、片づけ、館内整備・掃除、網戸の付け替えなど）

そこで、シニア世代が余暇時間を活用して気軽にボランティア活動できる場を広げるため、活動の動機付けとして、人手不足に悩む施設での1時間単位の活動に対して市内商店で使える商品券（おもしろポイント券）と交換できるポイントを付与する「おもしろポイント制度」を平成30年10月から導入しました。

●活動内容の切り出し

活動先の施設において、業務フローの分析や仕分けを行い、シニア世代の体力や生活スタイルに合う内容を1時間単位で切り出します。

例：介護施設の仕事

介護専門業務

付随業務

介護専門職が
担うべき業務に集中

<切り出した業務>

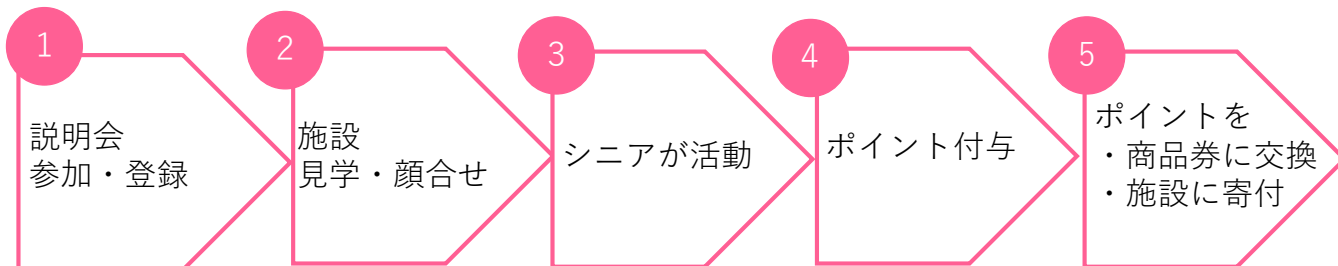
傾聴・話し相手
囲碁・将棋の相手
喫茶補助
レクリエーション補助
清掃・シーツ交換
下膳・配膳
食器洗い
ケア記録の入力
その他・・・



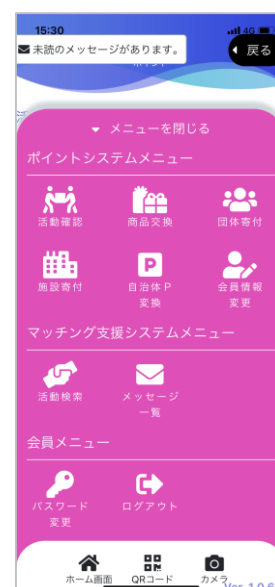
自分の体力が続く限り、自分のできる活動を続けていきたいな。

(2) - ①おもしろポイント制度の詳細

●登録から活動までの流れ



- 活動者：60歳以上の市民。
- 活動者登録：登録説明会への参加、または市役所窓口で本制度の説明を受け、本事業の主旨を理解したうえで、活動申請書と誓約書の提出をもって、活動者の登録。
- 活動時間：手が空いたときなど無理なく気軽に活動できることを想定し、1週間に1回程度として、かつ1回当たり1～2時間を想定。
- 活動調整：市役所職員が活動者が希望する施設への見学・顔合わせを調整。市役所職員立ち合いのもと、双方の希望を調整しながら活動可否を決定。活動が決定した場合には、活動者には、万が一の事故に備え、「兵庫県ボランティア・市民活動災害共済（通称：ボランティア保険）」に加入。
- ポイント数：1P＝1円相当のポイントが1時間あたり200P、または400Pを付与します。
 <200Pの活動>
 傾聴・話し相手等の見守り活動
 <400Pの活動>
 園庭管理、掃除、シーツ交換等の体力的な負荷のかかる作業
- ポイント付与：活動終了後、施設職員が活動者のQRコード（カード、またはスマートフォン等）をスマートフォンアプリで読み取ることでポイントが付与します。
 スマートフォンアプリの準備ができない施設は、1か月の活動状況を施設職員が記録し、市役所に提出後、ポイントが付与します。
- ポイント用途：1,000P単位で、市内登録店舗で使えるおもしろポイント券（商品券）との交換、もしくは活動先の施設へポイント寄付ができます。
- ポイント利用：ポイントの交換は、市役所に連絡のうえ、所定の様式に記入。
- ポイントの確認や交換等：ポイント残高の確認は、市役所で確認、または、WEBサイト、スマートフォンからも確認できます。



おもしろポイントアプリ

(2) ー②おもしろポイント制度の詳細

●制度運用にかかるその他の取り組み

(交流会、研修会の開催)

- 活動者・受入施設との交流会：活動者の活動分野を広げる研修や活動者同士の意見交換、情報交換などを目的とした交流会を定期的に開催。

また、受入施設同士の意見交換、情報交換などを目的とした交流会を定期的に開催。

市においては、こうした場で制度の変更点の連絡、本制度に対する感想等のヒアリングを実施し、制度の改善につなげています。



令和元年11月活動者のつどい開催
(交流会と傾聴講座を同時開催)

(普及啓発活動)

- 瓦版の発行：活動しているシニアや受入施設の担当者の声、ポイントの使いみち、ポイントアプリの開発などを広くお知らせするために瓦版を不定期に発行しています。

- 街頭啓発活動：登録説明会以外にも、ショッピングセンターや直売所などで出張登録受付を兼ねた普及啓発活動を実施しています。

- お友達紹介キャンペーンの実施：期間限定として、活動者のお友達が登録した場合に500P付与するキャンペーンを実施しました(令和2年1月～2月末まで)。

- 各種講座の開催：活動者の活躍の場を広げるため、令和2年度3つの講座を開催しました。

- ①孫育て応援講座(テレビ講座)
- ②傾聴講座(テレビ講座)
- ③アンチエイジング講座(対面)

- 活動継続状況に応じたポイントカードの交付：12カ月(累計60カ月まで)活動を継続するごとに新しいポイントカードを交付し、活動者の継続とはげみにつなげています。



令和2年1月瓦版(創刊号)



(3) おもいやりポイント制度の取り組み事例の紹介

●活動の様子

保育園での活動



スプレーを使ったおもちゃの消毒
週1回1時間400ポイント



手洗い時の園児の見守り
週1回1時間200ポイント



食育菜園の管理（畑づくり）
週1回1時間400ポイント



登園時の園児の見守り
週1回1時間200ポイント



園庭管理（花の植え替え）
月2回1時間400ポイント

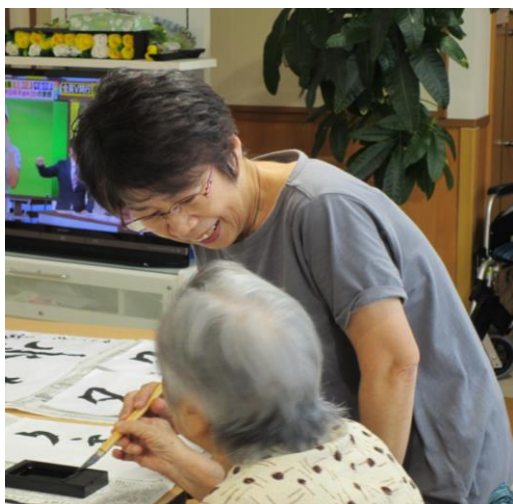
介護施設での活動



喫茶補助
週1回1時間200ポイント



レクリエーション補助（園芸療法）
週1回1時間200ポイント



レクリエーション補助（書道教室）
週1回1時間200ポイント



車いす清掃
週1回1時間400ポイント



シーツ交換
週1回1時間400ポイント



洗車
月2回2時間800ポイント

小学校での活動



昼休みの見守り（おはじき）
月2回1時間200P



昼休みの見守り（読み聞かせ）
月2回1時間200P



給食の片付け
週2回1時間400P



掃除の見守り
月2回1時間200P



登校時の見守り
週1回1時間200P



消毒作業補助
週1回1時間400P

(4) おもいやりポイント制度の活動実績

①活動者数（令和3年2月末現在）

登録種別	合計	内訳	登録数	備考
活動者 (人)	254	個人登録	147	男性:31人 女性:116人 平均年齢72.1歳
		団体登録	107	5団体

②活動状況（令和3年2月末現在）

年度	活動回数	活動者数 (延べ)	活動時間 (延べ)	付与ポイント
H30	482	611	786	137,600
H31	1,522	1,936	2,593	805,800
R2	627	250	1,021	374,800
合計	2,631	2,797	4,400	1,318,200

③おもいやりポイント交換状況（令和3年2月末現在）

年度	付与ポイント	ポイント券 へ交換	施設・団体に 寄付	ポイント券 を利用	未利用 ポイント
H30～R2	1,522,200	1,132,000	32,000	843,000	390,200

④おもいやりポイント券取扱店舗数（令和3年2月末現在）

年度	店舗数
H30～R2	90



おもいやりポイント券

(4) おもいやりポイント制度の活動実績

●おもいやりポイント券取扱店舗（令和3年2月末現在）

【旧緑地区】

(株) くるまや
(株) 井本産業
カフェ＆ランチ フレール
(有) 広田薬局

【旧西淡地区】

(有) 垣昇モータース
フバタクリーニング シーパ店
浅井ふとん店
アイ美容室
(有) 坂本文昌堂 湊支店
(有) 坂本文昌堂 シーパ店
メガネ工房 すが (シーパ内)
とれたてわーど (シーパ内)
桔梗屋 (シーパ内)
タイ古式マッサージ&アロマセラピー タルーア(シーパ内)
山形電器
メディカルカイロ たんぽぽ
(有) 馬部電器商会
(有) うめ丸

【旧三原地区①】

(株) 津之国屋 三原店
(株) 津之国屋 カラオケWAVE三原店
COCOWA (南あわじ市庁舎内)
コパンえんぎょうじ
コパンじとほ
(株) 大橋モータース
アワジスポーツ
(株) 三和商事
くばた商店
フタバクリーニング 掃守本店
フタバクリーニング パルティ店

【旧三原地区②】

(株) アグリエーゼット農家の店
しんしん淡路三原店
新こむぎ
(有) 村松薬品
(株) 城古タンス店
ワインショップ西村 三原店
松月堂
わかばやし メディカルカイロ
Wakaba Café
C&B ワカバヤシ
藤井タイヤ商事(株)
パッケージプラザスギモト
吉田精肉店 パルティ店
(有) さかな食堂 フレッシュきたの
美菜恋来屋 (直売所エリア)
ちどり写真館
淡路ファームパークイングランドの丘 (飲食店・土産屋、体験教室)
キッチンユーカリが丘 (美菜恋来屋2階レストラン)
さかもと商店
和風カフェ 菓のん

【旧南淡地区①】

(株) うずのくに南あわじ 道の駅うずしお
(株) うずのくに南あわじ 大鳴門記念館
山口藤商店
休暇村 南淡路 (宿泊・レストラン)
榎本製菓店
吉田精肉店 福良店
ママン
(株) オキフーズ直営店「練物屋」
淡路島しふおんの店 fortune
Body Therapy 心々寧 南あわじ店

【旧南淡地区②】

西洋店
トビスケ
はしもと衣料店
ファッションハウス タカミ
ふだん着の店 ハマベ
増田洋品店
松坂ふとん店
後藤商店
坂田商店
江本石油店
出田商店
真野商店
ミワフードセンター
(有) ナルト薬局
エビスヤ
福岡南陽堂
(株) 浦瀬石油
守本よね商店
佐藤印刷
あわぢ 阿伝
ちか美容室
(有) 角店
(有) 森田商会
とよた
衣料センター ひがしら
春日
池本呉服店
きくや呉服店
さかた屋洋品店
全日食阿万店
安田精肉店
(株) 南あわじ事務機

(4) おもいやりポイント制度の活動実績

⑤活動者の受入登録施設数（令和3年2月末現在）

登録種別	合計	内訳	登録数	主な活動内容
受入施設 (か所)	41	幼稚園・保育所(園)・こども園	16	自由遊びの見守り、絵本の読み聞かせ、花壇の管理、おもちゃの消毒、イベント補助など
		学童保育	8	自由遊びの相手（昔遊び・本の読み聞かせ・将棋）
		小学校	3	登校時・昼休み・掃除の見守り、教室の消毒、図書の整理など
		中学校	2	花壇の管理、校舎内外の清掃作業、図書の登録作業や整理整頓
		大学	1	生涯学習講座の受講
		高齢者福祉施設	9	話し相手、外出時の付き添い、レクリエーション補助、シーツ交換、配膳、車いす清掃など
		障がい者福祉施設	2	農作業補助、通所者の見守り、レクリエーション補助など

●活動者の受入登録施設数と活動内容（令和3年2月末現在）

地区	施設名	活動内容
広田	緑風館	洗車 草引き・草刈り 洗濯物たたみ 洗濯物干し 窓ふき(外) 掃き掃除(玄関周り)
	広田保育園	園庭・食育菜園の管理
倭文	倭文保育園	園庭・食育菜園の管理 おもちゃ等の消毒作業補助
松帆	松帆小学校	下校の見守り 草引き・草刈り 昼休み中の見守り（読み聞かせ・掃除・遊具の点検など）
	どんぐりの里	草引き・草刈り 車椅子清掃 花壇の手入れ
	こども園松帆北	園庭・花壇・食育菜園の管理
	こども園松帆南	
湊	湊幼稚園	庭園の管理(ガーデニングなど) 当番活動時の子どもの見守り おもちゃ等の消毒作業補助
	湊学童保育所	自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ・将棋)
津井	フローラせいだん	入浴前後の利用者の見守り 入浴後の整容
	津井幼稚園	園庭の管理
	辰美学童保育所	清掃（消毒作業含む） 自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ)

(4) おもいやりポイント制度の活動実績

地区	施設名	活動内容
伊加利	伊加利こども園	園庭・食育菜園の管理 外遊びの見守り(木曜日)
西淡志知	志知幼稚園	園庭・食育菜園の管理 掃除の見守り
榎列 倭文	いちごの家・楽園 おのころ	窓拭き 車椅子清掃
	榎列保育所	園庭・食育菜園の管理 登園・降園時のあいさつと見守り 園庭遊具の消毒作業補助
	榎列学童保育所	清掃（消毒作業含む） 自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ) トイレの付添
八木	翁寿園	草引き・草刈り 車椅子の清掃
	太陽の家	車椅子の清掃 草刈り・草引き
	八木保育所	イベント補助(お誕生会の出し物など) 園庭・食育菜園の管理
市	市こども園	絵本コーナーの管理(読み聞かせ・整理など) おもちゃ等の消毒作業補助 園庭・食育菜園の管理
	市学童保育所	清掃（外掃除、消毒作業含む） 手洗い・うがいの見守り 自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ)
神代	太陽の家ウエスト	下膳・食器洗い 車椅子の清掃
	ウインズ	田畑の草引き・草刈りの補助 玉ねぎや白菜等の植え付け補助 野菜収穫作業時の職員と利用者の補助
	きらら	軽作業時の通所者の見守り レクリエーション補助
	神代保育所	園庭・食育菜園の管理

(4) おもいやりポイント制度の活動実績

地区	施設名	活動内容
三原 志知	吉備国際大学 南あわじ志知キャンパス	生涯学習講座の受講
	志知保育所	園庭・食育菜園の管理
福良	さくら苑	草引き 洗車
	福良学童保育所	清掃(窓ふき)
賀集	すいせんホーム	下膳・食器洗い
	賀集保育所	園庭・食育菜園の管理 おもちゃ等の消毒作業補助 絵本の整理・読み聞かせ
	賀集学童保育所	児童の見守り 自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ・トランプ・カルタ等) 外遊びの見守り
北阿万	北阿万小学校	登下校・休み時間・掃除の見守り 事務補助(図書貸し出し・授業準備補助・給食片付け) 学校の防災訓練や行事の補助・助言
	北阿万保育所	園庭遊具の消毒作業補助 朝の受入時の自由遊びの見守り(8:30~10:30のうち1時間~) 昼食時・お昼寝時の子どもの見守り
	北阿万学童保育所	清掃(消毒作業含む) 自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ) 支援員の補助(工作作業・体験学習等)
潮美台	南淡中学校	花壇の管理
阿万	阿万保育所	園庭・食育菜園の管理 消毒作業の補助
	阿万学童保育所	自由遊びの相手(昔遊び・本の読み聞かせ)
沼島	沼島小学校	校庭の芝生の維持管理 校舎周辺の環境整備(草刈り・植木剪定等) 絵本の読み聞かせ 本の登録・整理
	沼島中学校	校庭の草引き、水やり、剪定など 校舎内外の清掃作業 図書の登録作業や整理整頓

(5) おもいやりポイント制度のヒアリング結果 (令和2年11月)

南あわじ市立市こども園

施設の声



本田園長

令和2年4月から『市こども園』が開園しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、子ども達を含めたマスクの着用徹底や、園内の消毒作業など、子ども達も保育士達も手探りの生活が続きました。

そんな状況に頼もしく現れたのが、女性3人グループの活動者でした。保育士の負担となっているおもちゃの消毒作業も手伝っていただき、その空いた時間のおかげで、明日の準備や子ども達の指導計画の作成など保育士の専門業務に専念できるなど助かっています。

絵本の読み聞かせでは、子ども達が熱心に聞き入り、次は何を読んでもくれるのか楽しみにしています。

この活動は、子ども達の体験や経験が広がることはもちろん、関わりの中で褒められたり、認められたりすることにより、思いやりの心や自己肯定感を育める今の時代に必要な取り組みだと思えます。

施設名称 南あわじ市立市こども園 設置者 南あわじ市
 開設日 令和2年4月1日(新設) 所在地 南あわじ市市三條886
 施設紹介 地域に開かれたこども園として、園児と地域の方々のコミュニケーションが生まれる場になるよう、園内には広々とした遊戯室や天然芝の中庭があります。また、病後児保育や一時預かり保育なども実施しています。

活動者の声



左：斎藤さん、中央：出口さん、右：登里さん



絵本コーナーでの読み聞かせ

活動に参加して

週に1回ずつですけど、小さい子どもさん達と触れ合うようになって、何かしら充実しているというか清涼な気持ちになっています。生活に張りがあるようになりました。いつまで活動できるかわかりませんが、心身ともに健康でいられるよう気をつけて3人でこの活動を続けていけたらいいねえと言っています。

すでに各方面で活動されている皆さま方はもちろんのこと、皆さま方のお友達にもぜひお誘いして活動いただきたく思います。そして、その一歩を踏み出していただきたく思います。

このおもいやりポイント制度が南あわじ市全域に広まり、幼い子どもたちが大きくなった時に『おもいやりあふれる 活力がある 住みたいふるさと』になっていればと強く思うようになりました。おこがましいですが、微力ながら、そのお手伝いができればとの思いで活動しています。

(5) おもしろポイント制度のヒアリング結果 (令和2年11月)

登里さん、斎藤さん、出口さんの活動状況 (3人組で活動中)

令和元年11月 南あわじ市立神代保育所 (月2回、1～2時間活動)
園庭、食育菜園の管理
イベント補助

令和2年1月 南あわじ市立松帆小学校 (月2回、1時間活動)
絵本の読み聞かせ
掃除の見守り

(コロナ禍での活動を模索)

令和2年8月 南あわじ市立松帆小学校 (月2回、1時間活動)
絵本の読み聞かせ
机等の消毒作業

令和2年11月 南あわじ市立市こども園 (週1回、1時間活動)
絵本の読み聞かせ
おもちゃの消毒作業
園庭、食育菜園の管理 ※2か所で活動中

< イベント補助：相撲体験 >

私たちは、草引き、花壇の手入れ、玉ねぎ畑を耕し、また、イベント補助での相撲をとるなど園児と関わってきました。その中で一番印象に残ったのは、イベント補助で相撲をとったことです。

園児達が相撲をとっているのを応援していると、園児と一緒に相撲をとろうと迎えに来るのです。かわいい柔らかな手で手をつなぎに来るのです。長いことこんなかわいい手と触れたことがなかったので、「なんとまあかわいい手！」と心がほっこりしました。

土俵に上がるや「しこ名は？」と聞かれ、名前から「のり子山やで！」と言い、はっけよいのこったのこったと頑張って相撲をとりました。

そして負けてやりました。そしたら園児の誇らしい顔！「ぼくはわたしはおばちゃんに勝ったで、強いんだ！」と自信満々の顔。私は思わず笑ってしまいました。何年振りだろう？こんなに笑ったのは。

家に帰り、今日の出来事を主人に話すと、うれしそうに聞いてくれました。

私は少しでも人様のお役に立ち、また自分も楽しく、家族の理解を得て、これからもボランティアで私のできるお手伝いをしたいと思います。



皆さんも一緒に活動しませんか？

(5) おもしろポイント制度のヒアリング結果 (令和2年10月)

特別養護老人ホーム 緑風館

- ・ 日常生活の経験値が高く活発なシニアの皆様に助けられています。
- ・ 限られた人数で余剰人員を割く余裕がないところにボランティアに来ていただくことで、全体のサービスの質の向上という効果がありました。
- ・ 来られるシニアの方が、コミュニケーション上手の方が多く、エネルギッシュに活動される姿が、職員により刺激となっています。
- ・ 元看護師の方がその経験を活かしていただくなど、経験値の高いシニアならではの活躍をしていただいています。
- ・ 職員が当番制で合間合間に対応していた「洗車」も定期的に来てもらえるようになり助かっています。

館長 杉山氏



傾聴・話し相手
週1回1時間200ポイント



洗車
月2回2時間800ポイント

特別養護老人ホーム「太陽の家」

- ・ 傾聴では、職員には話しづらいことを話すことのできるボランティアさんの存在が、利用者にとって貴重な存在となっているのではないかと思います。
- ・ 自分のペースで行える「洗車」などの活動もしてもらえるとありがたいと思います。

施設長 山元氏

特別養護老人ホーム「どんぐりの里」

- ・ シーツ交換は、非常に助かりました。週に一回は交換が必要であり、量が多く大変でした。
- ・ おもしろポイント制度の活用は、人手不足の緩和に加え、広報活動の期待が大きかったです。活動しているボランティアさんを通じて、どんぐりの里がどんな施設か地域に宣伝することができました。
- ・ 特養は、外部との接点がどうしても少ないので、家族・職員以外の接点が生まれるのは利用者の健康維持に効果があります。

生活相談員 近藤氏

(5) おもいやりポイント制度のヒアリング結果 (令和2年10月)

地域密着型介護老人福祉施設 いちごの家・楽園おのころ

- ・ 業務時間の圧縮につながり、しっかりと休憩を取りやすくなりました。
- ・ 草刈りは、担当制で職員でまわしていましたが、残業につながっていました。
- ・ ボランティアさんに来ていただくことにより、負担が軽減しています。配膳も効率よく段取りよく携わっていただくことにより、職員の負担が下がり、休憩時間の確保ができるようになっていきます。
- ・ また、利用者さんとの関わりの時間を多くとることができています。
- ・ 島外から来ている職員に地域のことを教えてもらうなど、地元の方ならではの強みも活かしていただいております、仲良くさせていただいています。

施設長 太古氏



いちごの家・楽園おのころのスタッフの皆さん



下膳・食器洗い
週2回1時間400ポイント

あわじ障害者地域活動支援センター きらら

- ・ 利用者の職業訓練（農作業）の時に、ボランティアの方にも、一緒に軽作業に入ってもらっています。
- ・ 職員は、利用者の方全体に目を配る必要があり、一人ひとりに向き合う時間の確保が難しく、もしかしたら、急がしてしまうところがあるかもしれません。
- ・ 一方、ボランティアの方には、ゆったりと利用者の方の話を聞いていただきながら、利用者の方のペースにあわせて、見守りのサポートをしていただいています。
- ・ 利用者の方がボランティアの方と一対一でコミュニケーションを取れる環境ができたことは、利用者にとってプラスに働いていると思います。
- ・ 職員のサポートに徹してくださっているので、職員も安心して、余裕を持つことができます。

施設長 藪脇氏

(5) おもしろポイント制度のヒアリング結果 (令和2年10月)

特別養護老人ホーム 翁寿園

- 人手不足を補ってもらえてありがたい。毎日しなければならないけれど利用者のお世話を優先して後回しだったり、時間外で対応していたりした部分を、ボランティアの方に担ってもらえて助かっています。
- 利用者さんとのコミュニケーションの取り方は、新人や外国人社員のよいお手本になっています。
- 人手不足が進む中で、責任感を持って真剣に活動していただけるボランティアさんの存在は本当にありがたいです。
- 地域に開けた施設をめざすには、「地域との日頃のお付き合い」が重要であり、ボランティアの方が出入りしていただくことで、当施設への理解と認識が深まります。

施設長 垣 氏



施設内の草引き
週1回1時間400ポイント



将棋の相手
週2回2時間400ポイント

特別養護老人ホーム すいせんホーム

- 趣味や家事の経験を活かし、手が回りづらい部分をフォローしていただいています。
- 「将棋」もレクリエーションの一環で職員が積極的に関わらないといけないところではありますが、三大介助にかかりきりになることがあり、時間をさけていませんでした。
- ボランティアさんが自分のペースに合わせて1時間でも来ていただけるのは非常にありがたいです。これまでの家事の経験を活かしていただくことで、「食事の下膳、洗い物」はほぼボランティアさんにお任せできています。
- どちらも楽しんで活動いただけていて、職員にとってもありがたいです。

生活相談員 若林氏

(1) 働くシニア応援プロジェクトの構築

<プロジェクトの推進にあたって>

本市が平成29年度に実施した高齢者1万人アンケート調査（回答者6,335人）では、仕事をしている人は、3,822人（60.3%）、働きたい意欲のある人は、398人（6.3%）となりました。

このうち、フルタイムで働きたい人は88人（1.4%）、週の半分程度働きたい人は310人（4.9%）となるなど、働きたい意欲のあるシニアが活躍できていないことが推測されます。

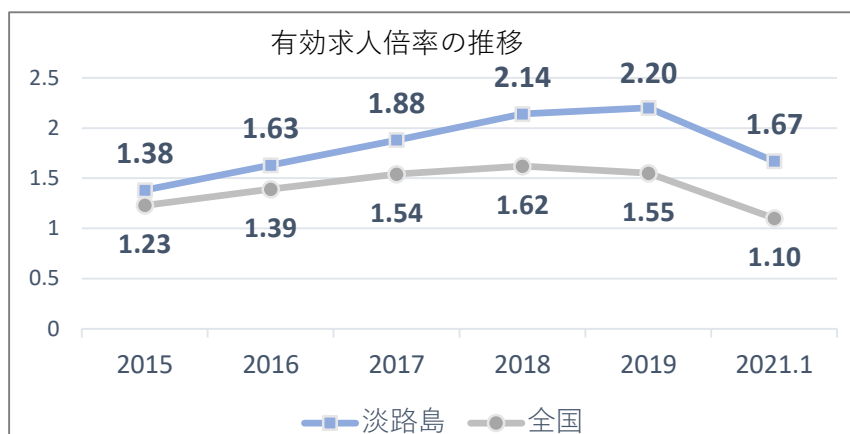
他方、市内の事業者には、求人を出しても応募がないなど、慢性的な人手不足により苦勞されている事業者があることも確認されました。

兵庫県が島内事業所を対象に、令和元年度に実施した「高年齢者雇用に関する状況調査」（84社回答）では、人材確保対策としての高年齢者雇用を実現することにおいて、特に「仕事の切り出し（21.5%）」「多様な雇用制度の整備（18.4%）」「意欲高揚の取組（16.6%）」が課題の上位として挙げられるなど、事業者が高齢者雇用に取り組むにあたり、一歩踏み出せていない状況が伺えました。

そこで、本市では、令和元年10月より、シニア世代の活躍の場を「就労の場」でも拡大するため、市内事業者に対して高齢者雇用を働きかける「働くシニア応援プロジェクト」を立ち上げ、シニアの方々が働きやすい雇用環境の整備に取り組む始めました。

回答内容	人数 (人)	割合 (%)
フルタイムで働いている	2,311	36.5
週の半分程度働いている	1,511	23.8
フルタイムで働きたい	88	1.4
週の半分程度働きたい	310	4.9
その他	2,115	33.4
合計	6,335	

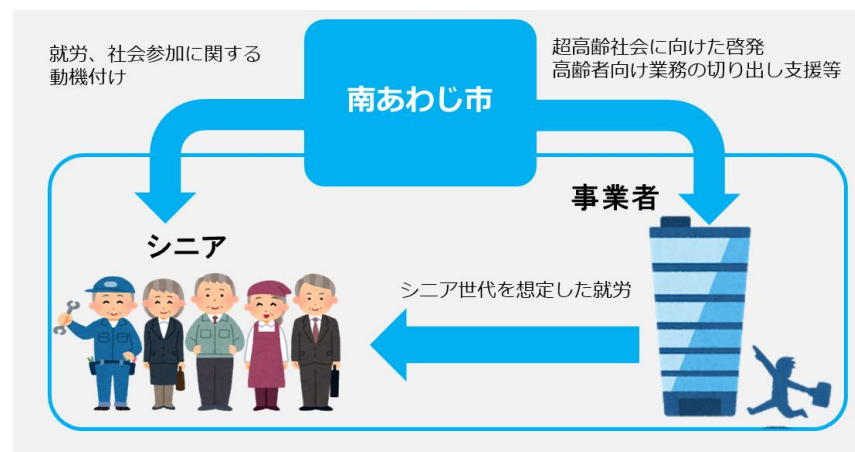
高齢者1万人アンケート調査



出典：厚生労働省（一般職業紹介状況）から作図

回答内容	人数 (社)	割合 (%)
仕事の切り出し	35	21.5
多様な雇用制度の整備	30	18.4
意欲高揚の取り組み	27	16.6

高年齢者雇用に関する状況調査（複数回答）



(2) 働くシニア応援プロジェクトの詳細

●企業の開拓

① 市内事業者へ高齢者雇用の働きかけ

(働きかけ先)

- ・ 人手不足で悩む企業等、商工会、観光協会等の団体

(働きかけ先の開拓に向けた情報交換等)

- ・ 金融機関
- ・ ハローワーク（イベントの共催）
- ・ 兵庫県（セミナーの共催）
- ・ シルバー人材センター（協定の締結に基づく、高齢者雇用の推進）

② 高齢者雇用を推進する企業等の募集

(働くシニア応援プロジェクト「モデル事業者の募集」)

- ・ 市HPへの掲載
- ・ 報道機関への情報提供
- ・ 企業等訪問

③ モデル事業者へ高齢者雇用に向けた講座の開催

- ・ 業務の切り出し手法の周知
- ・ 切り出した業務の紹介（過去の事例）
- ・ 求人票の工夫

④ 就業形態や業務内容の見直しの働きかけ

- ・ 労働力確保に向けて、働きやすい職場環境を整備し人材を確保するため、各種見直し（業務の棚卸）を働きかけ

(業務の切り出し)

- ・ シニアが働きたいと思うように負担（回数、業務内容）を減らすなど
- ・ シニアの仕事や生活経験が生かせるような業務内容に絞る（業務の切り出し）

(求人票の作成)

- ・ 仕事内容は分かりやすく、仕事量は具体的に記す
- ・ マニュアルや社内研修など具体的な対応策を記す
- ・ 勤務時間や頻度は幅をもたせ、選択肢を示す
- ・ 自社の魅力を具体的に記す

⑤ 求人募集方法の多様化の働きかけとイベントの実施

既存の方法（ハローワークへの求人票の提出、新聞折込チラシ）の他、シニアの方々に向けた求人募集の周知を兼ねたイベントの開催

(3) 働くシニア応援プロジェクトの実績

●モデル事業者と就労マッチング件数について

年度	モデル事業者数（社）	就職フェア等参加者数（人）	就労に結び付いた人数（人）
H31 (R1)	3	35	11
R2 (第1回)	6	45	13
R2 (第2回)	5	-	-
合計	14	80	24

■R1年度のモデル事業者が切り出した業務の求人票一覧（支援期間R1.10～R2.3）

事業者名	募集した業務	日数・時間
旅館 うめ丸	食事提供・接客スタッフ	週2日～/4時間～
	従業員食堂でのまかない作り	週2日～/5時間～
	朝食係	週2日～/3時間～
養護老人ホーム さくら苑	車の運転業務（病院送迎、給食配送、配食）	週2日～/4時間
	清掃業務（ほぼ屋内、または屋根のある場所）	週1日～/4時間
	献立作成を除く入居者の食事管理 （※要管理栄養士または栄養士資格）	週3日～/4時間
	正規看護師の補助業務（※要看護師資格）	週3日～/4時間
あわじ障害者多機能施設 ウインズ	宿直	週1～3日/11.5時間
	世話人（障がい者グループホームでの食事作り）	週3日～/2.5時間

(3) 働くシニア応援プロジェクトの実績

■R2年度（第1回）のモデル事業者が切り出した業務の求人票一覧（支援期間R2.7～R2.10）

事業者名	募集した業務	日数・時間
地域密着型介護老人福祉施設 いちごの家・楽園おのころ	入居者の日常生活のお世話（昼食やおやつ等の提供、食器洗い、片付けなど）	週3日～/2時間～
	シーツ交換・清掃（1人部屋を1日2,3室）	週3日～/2時間～
南あわじ市社会福祉協議会	生活支援員として利用者の自立化サポート（生活費等の手渡しや安否確認、話し相手など）	週1日～/2時間～
昭和窯業株式会社	事務（瓦・屋根材の伝票入力、他の社員の入力の手伝いなど）	週2日～/3時間
翠鳳第一病院	通所リハビリテーションでの利用者のお世話（レクリエーション補助や昼食準備など）	週2日～/3.5時間
	食事提供の補助（盛付・食器洗浄）※調理なし	週3日～/4時間
	院内職員向け 研修の企画・実施	要相談
特別養護老人ホーム 翁寿園	利用者との会話・心のケアに特化したコンシェルジュ業務	週1日～/2時間～
	レクリエーション補助や配膳・下膳、洗い物、清掃 ※選択可能	週2日～/2時間～
特別養護老人ホーム フローラせいだん	入居者の見守り・話し相手、入浴後の整容と水分補給	週2日～/2時間～
	配膳・下膳（台車の移動だけ）、食器洗浄	週3日～/2時間～
養護老人ホーム さくら苑	看護師の補助業務（体温・血圧の聞き取り・記録、薬袋の仕分け作業、受診の付添など）※資格不要	週3日～/4時間～
	運転員業務（病院送迎、給食配送、配食など）	週2日～/4時間
	草引き、落ち葉集め、廊下や窓などの清掃	週1日～/4時間

(3) 働くシニア応援プロジェクトの実績

■R2年度（第2回）のモデル事業者が切り出した業務の求人票一覧（支援期間R3.2～）

事業者名	募集した業務	日数・時間
栄和瓦産業(株)	瓦の施工店や工務店に対する新規開拓の営業・問い合わせ対応	週2日～/3時間～
	瓦の検品や磨きなどの軽作業	週2日～/3時間～
	産業機械のトラブル対応と瓦の検品などの軽作業	週2日～/3時間～
西淡まちづくり(株) ショッピングセンター・シーパ	ショッピングセンター・シーパ内での警備・施設管理	週3日程度/6時間
大和リゾート(株) ホテル&リゾート 南淡路	夜間の施設責任者として館内巡回や点検業務、お客様対応、災害・事故の一次対応 ※勤務時間:21:00～8:30	週3日程度/10.5時間
	番台受付・大浴場の清掃	週3日～/6時間
	共用スペース・客室除く館内トイレ・大浴場の清掃	週3日～/5.5時間
南淡路農業公園(株) 淡路ファームパークイングランドの丘	イングランドの丘敷地内、動物エリアの清掃業務	週3日～/4時間～
社会福祉法人 南あわじ市 社会福祉協議会	相談業務におけるヒアリング内容の記録とPC入力 ※可能であればデータ分析（入力情報から傾向を発見）	週1～3日/2～5時間
	生活支援員（利用者への生活費等の手渡しと安否確認）	週1～3日/2～5時間
養護老人ホーム さくら苑	用務員（医務室付き）として体温と血圧の聞き取り、薬の整理、受診の付添など	週3日～/4時間～
	夕食の配膳・下膳、希望者のみ消毒業務	週1日～/2.5時間～
	夜間の介護業務（食事対応、排泄介助、見回りなど） ※勤務時間:17:30～8:30	週1日～/13時間～

(3) 働くシニア応援プロジェクトの実績

● 高齢者雇用啓発イベントの実施

第1回：「人生100年時代の人生設計に向けたシニアのお仕事フェア2020」

■日時・場所

日時：令和2年 1月23日（木）13:00～16:00

場所：湊地区公民館

■参加者

35名

1.講演「人生100年時代の人生設計 ～60代からのお金と仕事～」

講師：ファイナンシャルプランナー水俣 文博氏

2.仕事説明会 ～仕事の魅力・職場の魅力～

- ① 旅館 うめ丸
- ② 養護老人ホーム さくら苑
- ③ シルバー人材センターの紹介

3.面接会・相談会

- ・ハローワークによる職業相談
- ・シルバー人材センターによる登録相談
- ・ファイナンシャルプランナーによるお金の相談

4.主催

南あわじ市・ハローワーク洲本



第2回：「60歳以上の方のためのお仕事説明会2020in南あわじー人生100年時代の備えー」

■日時・場所

日時：令和2年 8月21日（金）13:30～15:30

場所：榎列公民館

■参加者

45名

■当日の流れ

1.講演「セカンドライフの攻略法～生きがいと健康と資金の備え～」

講師：社会保険労務士法人原事務所 代表 原 成昭氏

2.仕事説明会 ～仕事の魅力・職場の魅力～

- ① いちごの家・楽園おのころ
- ② 南あわじ市社会福祉協議会
- ③ 昭和窯業株式会社
- ④ 翠鳳第一病院
- ⑤ 翁寿園
- ⑥ フローラせいだん
- ⑦ さくら苑

3.個別相談会

4.主催

南あわじ市



（４）モデル事業者へのヒアリング結果（令和２年10月）

養護老人ホーム さくら苑

施設の声

元々シニア雇用に力を入れていても本プロジェクトに参加すると新しい発見がありました！



入所者と施設長 中川氏

人が集まりにくい業種なので、以前からシニアを含め幅広い層を採用しています。当施設で働いているシニアは若い職員と遜色なく働いていますし、丁度人手が足りていないときに市から声を掛けていただいたのを契機に、働くシニア応援プロジェクトに参加しました。

本プロジェクトに参加し、「シニア限定」の求人票をつくれることを初めて知りました。

また、「介護士」「介助員」などの専門職が一人で担っていた業務から、資格や経験がなくてもできる業務を切り出して、シニアに任せられることが分かり、新しい発見となりました。

新たな手法で人材を確保でき、人手不足の解消に近づいています。今後もこの学びを採用に活かしていきたいです。

施設名称 養護老人ホーム さくら苑
開設日 南あわじ市福良丙22-4
設置者 社会福祉法人 淡路島福祉会
所在地 平成6年5月24日
施設紹介 おおむね65歳以上の方で、経済的または環境上の理由等により、ご自宅での日常生活が困難な方を対象とした入所施設です。
社会復帰に向け自立した生活が送れるよう支援しています。



さくら苑の全景

シニアの声

自分のペースで仕事ができています

定年退職後、自分の体力に合う仕事を探していました。

現在は、入居者の送迎を兼ねた院内付き添いや施設清掃、行事の設営補助などの仕事をしています。

今の仕事は（お仕事説明会の）チラシで知りました。

介護施設で働くのは初めてですが、仕事内容は体に負担が少なく、周囲のサポート体制が整っていて働きやすいです。

今後も続けていきたい
と思います。



新規就労された
松野さん（60歳代）



施設清掃



病院送迎

（４）モデル事業者へのヒアリング結果（令和２年10月）

障害者多機能施設 ウインズ



- ・ 求人票の表現の仕方について、非常に参考になりました。
- ・ 本プロジェクトを通して受け入れることができた世話人（障がい者グループホームでの食事作り）の2人には真面目に働いてもらえています。
- ・ 世話人の仕事は、献立作成の自由度が高く、2人も初めは不安そうにしていたましたが、既存の職員が丁寧に指導し、すぐに慣れていただきました。
- ・ 裁量性が高い仕事もサポート体制を整えることでシニアの方に十分対応してもらえると感じました。

施設長 藪脇 氏

昭和窯業株式会社

- ・ 抱えている仕事を整理する良い機会となりました。仕事の切り出しを経験することで、同僚に任せられる仕事が明確になり、その仕事を社歴の浅い社員に対応してもらえるようになりました。
- ・ その結果、本来自分が果たさなければならない業務に集中できるようになりました。



総務課長 大亦 氏

特別養護老人ホーム フローラせいだん

- ・ 本事業で採用したシニアの方には、お孫さんの学校の送り迎えの間に働いてもらっています。経験を活かして非常によく働いていただいています。
- ・ フルタイムで働ける方を望んでいましたが、少ない時間でも働けるよう仕事の切り出しを行い、採用につなげることができたと思います（フルタイムで求人票を出していたら、採用にはつながらなかったと思います）。



管理部長 福榮 氏

南あわじ市社会福祉協議会

- ・ 本事業を通して採用した3人の内、1人は福祉関係は未経験。しかし、（豊富な経験による）生活者としての力を感じるし、それが自立支援の必要な方への支援業務に活かしています。
- ・ 今後も生活者としての力が活きるポジションにおいて、シニア採用を積極的に進めていきたいと思っています。



局長 山口 氏

（４）モデル事業者へのヒアリング結果（令和２年10月）

特別養護老人ホーム 翁寿園

- モデル事業者に応募し、勉強会で学んだことで、シニアに任せる仕事の「切り出し」やシニア採用につながりやすい求人票が作成できました。
- 今回のように参加したモデル事業者の実践（勉強会、求人票の作成、イベントへの参加）を伴うプロジェクトだからこそ、（お仕事説明会に参加した）多くのシニアの方々に対して、自分の口で施設と仕事の説明ができ、より分かりやすく伝えることができたと思います。通常は、求人票を提出後、面接希望者など既に興味を持っている人のみ対応しますが、大勢の人に情報発信ができる「お仕事説明会」などの広報啓発イベントは、貴重だと思いました。



施設長 垣氏

翠鳳第一病院

- 本プロジェクトを通して「通所リハビリテーションでの利用者のお世話」の仕事をしてもらえるシニアの方を採用できました。
- 施設利用者が今回採用したシニアの方と同年代である分、共通の話題があって話が盛り上がりやすし、施設利用者のよい相談相手になっていただけています。
- 今後もシニアの方の対応力が活きる仕事はシニアの方に任せていきたいと思っています。



法人事務局長 芝氏

●その他の取り組み

南あわじ市シルバー人材センターとの連携

協定名称 高齢者の社会参加促進に関する協定

協定締結先 南あわじ市シルバー人材センター

協定締結日 令和２年２月２６日

協定内容

- （１）高齢者の雇用分野の開拓
- （２）高齢者の雇用促進に関するイベントの実施
- （３）高齢者の雇用に関する情報共有・情報発信 等

今後の目標 協定締結により、双方が協力し、人生100年時代に生きる高齢者一人ひとりの体力や生活スタイルに合わせて働ける場を広げていきます。

南あわじ市・（公社）南あわじ市シルバー人材センター
 高齢者の社会参加に関する協定書締結式





南あわじ市

Minami Awaji City Web Site